

令和5年度
下半期

那珂市の財政事情

問 財政課財政G 029・298・1111

令和5年10月1日
令和6年3月31日

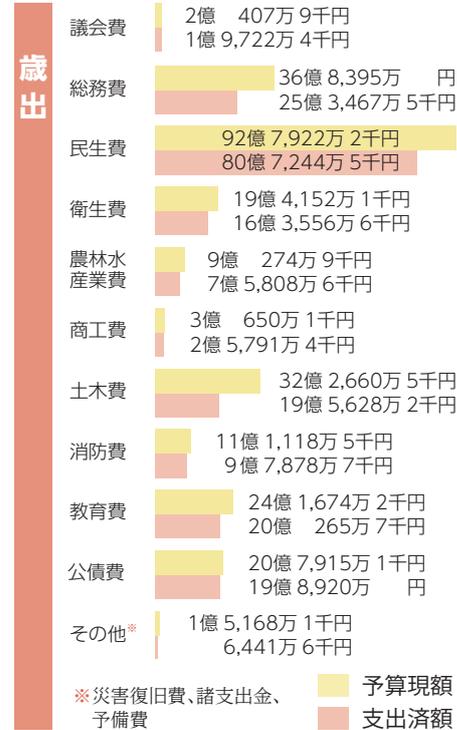
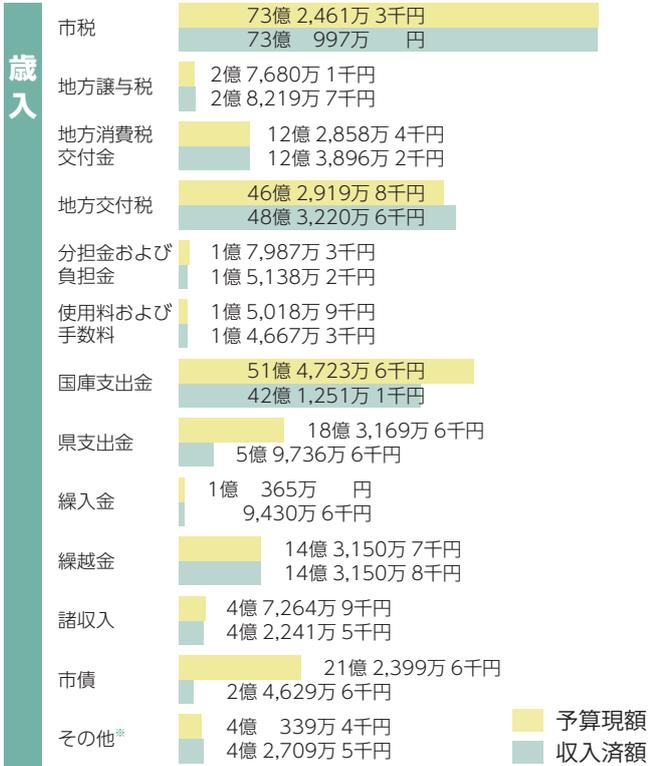
一般会計

一般会計は、福祉や教育、土木などに係る市の基本的な経費を計上しています。

歳入では、県支出金の交付や市債の借入れが事務手続きの都合で4月以降になるため、収入割合が低くなっています。

歳出では、出納整理期間※に支払われる予定のほか、翌年度に繰り越して行う事業があるため、支出割合が低くなっています。

※出納整理期間とは、会計年度末(3月31日)までに確定した債権・債務を完了させ、現金の未収・未払いを処理するための期間です。翌年度の4月1日から5月31日までに設けられているため、最終的な決算額は5月末日に確定します。



* 利子割交付金、配当割交付金、株式等譲渡所得割交付金、法人事業税交付金、環境性能割交付金、地方特例交付金、ゴルフ場利用税交付金、財産収入、交通安全対策特別交付金、寄付金、自動車取得税交付金



特別会計

特別会計は、特定の事業について、特定の歳入歳出により収支経理を行うため、一般会計とは別に設けている会計です。

公園墓地事業では、一般会計への繰出しが事務手続きの都合で4月以降になることから、那珂地方公平委員会では、職員から不利益処分についての審査請求がなく、調査・裁決などの手続きが行われなかったことから支出割合が低くなっています。



歳入歳出予算執行状況

会計名	予算現額	収入済額	支出済額	収入割合	支出割合
一般会計	253億 338万 6千円	213億 9,288万 7千円	204億 4,725万 2千円	84.5%	80.8%
特別会計	112億 417万 4千円	104億 9,905万 3千円	101億 2,375万 1千円	93.7%	90.4%
国民健康保険(事業勘定)	54億 2,011万 3千円	47億 6,441万 8千円	49億 8,616万 円	87.9%	92.0%
公園墓地事業	1,325万 7千円	1,059万 円	386万 3千円	79.9%	29.1%
介護保険(保険事業勘定)	49億 767万 8千円	48億 9,032万 4千円	43億 2,204万 4千円	99.6%	88.1%
後期高齢者医療	8億 6,242万 6千円	8億 3,293万 1千円	8億 1,162万 1千円	96.6%	94.1%
那珂地方公平委員会	70万 円	79万 円	6万 3千円	112.9%	9.0%
合計	365億 756万 円	318億 9,194万 円	305億 7,100万 3千円	87.4%	83.7%

市税負担の状況

市の財政は、市民の皆さんの直接・間接の負担により賄われています。なかでも、市税は、財政運営上極めて重要な歳入であり、常に適正公平な賦課徴収に努めます。

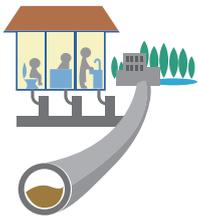
税目	収入済額	1世帯当たりの負担額	1人当たりの負担額
市民税	30億 2,687万 8千円	12万 8,383円	5万 6,738円
固定資産税	34億 1,315万 1千円	14万 4,766円	6万 3,979円
軽自動車税	2億 525万 8千円	8,706円	3,848円
市たばこ税	3億 8,374万 8千円	1万 6,276円	7,193円
都市計画税	2億 8,093万 5千円	1万 1,916円	5,266円
合計	73億 997万 円	31万 47円	13万 7,024円

※世帯数 23,577 世帯、人口 53,348 人(令和6年3月31日現在)

市債現在高(元金)

市債は、大規模な事業を実施した際に、国や民間の金融機関などから借り入れた資金であり、公債費として支出し返済しています。

区分	令和6年 3月31日現在	増減 (令和5年9月末比)
一般会計債	155億 5,722万 1千円	△7億 9,153万 2千円
水道事業債	58億 1,811万 9千円	4億 780万 7千円
下水道事業債	136億 7,679万 4千円	5,876万 2千円
合計	350億 5,213万 4千円	△3億 2,496万 3千円



市有財産現在高

区分	令和6年 3月31日現在	増減 (令和5年9月末比)
有価証券	1,258万 1千円	0円
出資による権利	7,791万 9千円	0円
債権	706万 1千円	△1,061万 8千円
基金	81億 6,854万 1千円	△1億 4,972万 4千円

※企業会計分は含まない。

一時借入金

一時借入金は、会計年度中に収支の不均衡を生じ歳計現金が不足した場合に、その資金の不足を補うために一時的に借り入れるもので、当該年度の歳入で返済します。
なお、今期の一時借入れは行いませんでした。

水道事業会計・下水道事業会計

市の水道事業および下水道事業は、公営企業会計を適用し、独立採算制で運営しています。
収益的収支は、経常的な業務の収支を示すもので、主な収入は水道料金や下水道使用料などです。支出は施設管理費や人件費、減価償却費などです。

●水道事業会計

区分	予算現額	収入・支出済額	執行率
収益的収支	収入	12億 4,274万 3千円	12億 6,354万 2千円 101.7%
	支出	11億 9,277万 1千円	11億 2,923万 8千円 94.7%
資本的収支	収入	6億 441万 3千円	4億 7,737万 9千円 79.0%
	支出	9億 4,457万 3千円	7億 7,859万 6千円 82.4%

資本的収支は、投資的な業務の収支を示すもので、主な収入は企業債や補助金などです。支出は建設改良費や企業債償還金などです。収支状況は、赤字となっていますが、この不足分については、内部留保資金などで補うことになります。

●下水道事業会計

区分	予算現額	収入・支出済額	執行率
収益的収支	収入	17億 2,537万 円	17億 4,023万 9千円 100.9%
	支出	16億 8,659万 7千円	16億 2,536万 4千円 96.4%
資本的収支	収入	11億 2,741万 2千円	10億 8,810万 7千円 96.5%
	支出	17億 8,017万 9千円	17億 2,079万 7千円 96.7%